2 ものを売る仕事

よく行く店

ゆみ子さんのクラスでは、この一週間、家族の人たちが、どこの店で買い物をしたかを聞いて、そのけっかをみんなで絵地図にまとめてみました。

つかむ

身近な店について、わたしたちとどのようにつながっているのかさがしてみましょう。

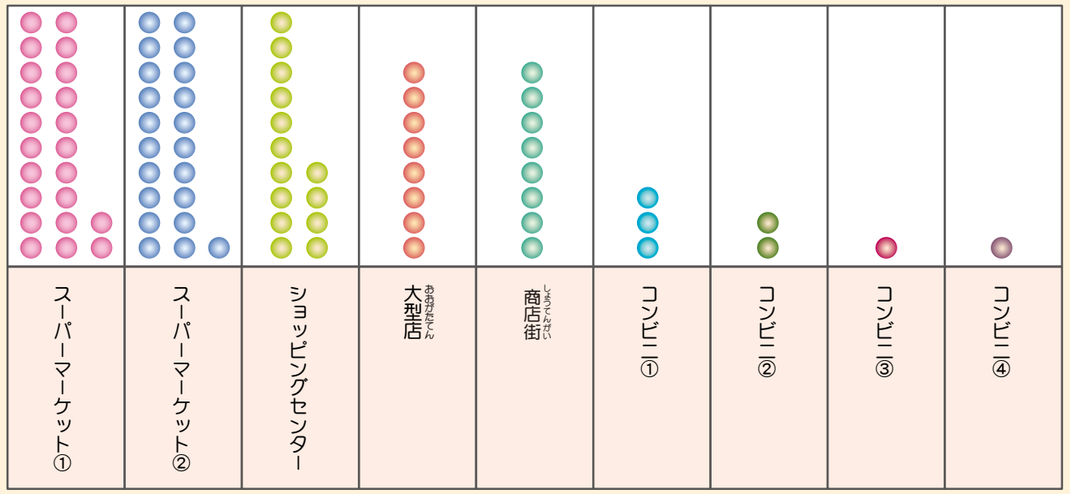
買い物地図

スーパーマーケット

商店街

ショッピングセンター

コンビニ



買い物調べのけっか

近くのスーパーマーケットに行く理由
- 家の近くにあるので、必要なものをすぐに買いにいくことができる。

食品や日用品がたくさん売っている。しんせんなものが安く売っている。

駅近くの商店街や駅ビルに行く理由
- 駅から近いので、仕事の帰りに買い物がしやすい。

ショッピングセンターに行く理由
- ちゅう車場が広いので、車で行くことができる。

いろいろなしゅるいのお店が入っていて、ほしいものが一度に買える。

「近くのスーパーマーケットで買い物をする家が多いね。わたしの家では５回も行っているよ。」

「ぼくの家では、日曜日は家族みんなで車でショッピングセンターに買い物に行くよ。」

「コンビニエンスストアは、夜おそくてもお店が開いているからべんりだよとお父さんから聞きました。」

つかむ

よく行く店について調べたことを話し合い、学習問題をつくりましょう。

スーパーマーケットの見学メモをつくりましょう。

スーパーマーケットの見学に行こう

買い物地図から、一番よくり用されている店は、学校の西がわにある、近くのスーパーマーケットであることがわかりました。

どうしてよくり用されるのか、みんなで話し合いました。

やさいや肉、魚などがしんせんだからだと思うよ。

１つの店で何でもそろうからかな。

買いたい品物を自由にかごに入れて買えるからだと思うよ。

新聞にチラシが入っていて、品物のねだんがわかっているので、計画して買い物ができるよ。

話し合ったことをもとに、スーパーマーケットをよくり用している家族の人やお店に来るお客さんにじっさいに聞いてみることにしました。

また、スーパーマーケットの中に、お客さんがたくさん集まるひみつがあるのではないかと思い、見学メモをつくって、スーパーマーケットを見学することにしました。

学習問題

スーパーマーケットではたらく人々は、お客さんによろこばれるお店にするために、どのようなくふうをしているのでしょうか。

※学習問題について予想し、学習計画を立てましょう。

見学メモ

見学のちゅうい

お店で見ること

①どんな売り場がどのようにならんでいるか。
②品物のしゅるいは、どんなものがあるか。
③品物はどこから送られて来ているか。
④イベントコーナーやとくべつサービスはないか。
⑤ちゅう車場はどうか。

お店の人に聞くこと

①何人ぐらいの人がはたらいているのか。
②どんな人がどんな仕事をしているのか。
③たくさん売るために、どんなくふうをしているのか。
④どんなことに気をつけているのか。
⑤どこからはたらきにきているのか。

お客さんに聞くこと

①なぜ、このスーパーマーケットに買い物に来たのか。
②どこから買い物に来たのか。
③どのようにして来たか。

調べる

スーパーマーケットには、どのようなくふうがあるのでしょうか。また、はたらく人々はどのようなくふうをしているのでしょうか。

スーパーマーケットの様子

調べる

スーパーマーケットの売り場やその他の場所には、お客さんに品物を売るためにどのようなくふうがあるのでしょうか。

わたしが見つけた売り場のくふうを発表します。

スーパーマーケットを見学して

スーパーマーケットの売り場では、お客さんに品物を売るために、たくさんのくふうがあることを見つけました。また、売り場のおくのバックヤードには、魚を切ったりパックつめをしたりする調理台、あげ物をする場所などがありました。ゆみ子さんは広いちゅう車場にカートおき場があることにも気がつきました。

いろいろなものがたくさんある

パックづめされている

れいとう・れいぞうしている

見やすいかん板がある

地元やさいがある

おそうざいがある

サービスカウンターがある

とくせつコーナーがある

広いちゅう車場がある

スーパーマーケットの売り場やその他の場所には、お客さんが買いやすいように、さまざまなくふうがあることがわかりました。

スーパーマーケットではたらく人々

スーパーマーケットを見学して、たくさんの人がいろいろな仕事をしていることがわかりました。それぞれの仕事のくふうについて、はたらく人にインタビューをして聞いてみました。

調べる

スーパーマーケットではたらく人々は、品物を売るためにどのようなくふうをしているのでしょうか。

肉をかこうする人の話

手ぶくろやマスクをしたり，アルコール消どくをしたりして，えいせい面には十分に気をつけています。また，きれいに見えるようにもりつけ方もくふうしています。

買う人のねがい
安全な食べ物を食べたい。

おそうざいをつくる人の話

お昼時と夕方の時間に合わせてあげものをつくっています。できたてを食べてもらいたいですね。

買う人のねがい
できたてで、おいしいおそうざいが食べたい。

レジではたらく人の話

はやく，せいかくな仕事を心がけています。お客さんが気もちよく買い物ができるよう気をつけています。

買う人のねがい
スムーズに会計をしたい。

品物をならべる人の話

お客さまが買いやすいように，ならべ方をくふうしています。また，こまっているお客さんには声をかけたりしています。

買う人のねがい
品物をえらんだり，手に取ったりしやすいといいな。

品物をチェックする人の話

どんな商品がどれだけ売れたのかをきかいを使って調べて、ひつような数だけ注文します。いつでもよい品しつの品物がそろうようにしています。

買う人のねがい
ほしい品物がいつでも新せんなじょうたいで買えるようにしてほしい。

調べる

スーパーマーケットで売られているたくさんの品物は、どこでつくられたのでしょうか。

箱やシールから品物のふるさとを調べましょう。

他の市や都道府県、国のいちを調べましょう。また、外国のこっきも調べましょう。

こっき

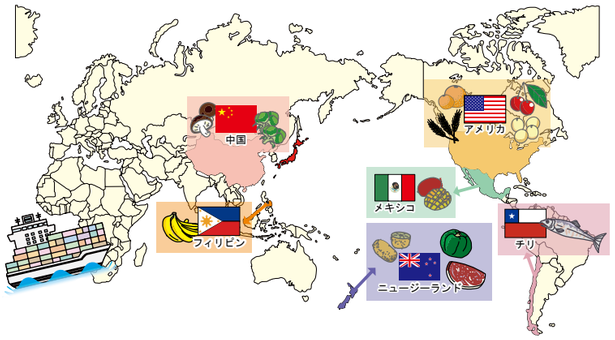
国を表すはたです。その国の人々のねがいや思いがこめられています。

どの国でもこっきを大切にしています。

品物のふるさと

わたしたちが店で買う品物を調べてみると、他の市や県、国でつくられたものが多いことがわかります。

品物のさん地を調べてみましょう。



さんちしらべ

埼玉県の品物

こまつな

（上尾市・さいたま市 など）

ねぎ

（越谷市・深谷市・吉川市 など）

さといも

（入間市 など）

くわい

（さいたま市・草加市 など）

スーパーマーケットに来るお客さん

スーパーマーケットに買い物に来たお客さんにインタビューをして、わかったことをもとに、どうしてたくさんの人がスーパーマーケットをり用するのかについて考えました。

調べる

お客さんは、なぜこのスーパーマーケットに買い物に来るのでしょうか。

お客さんにインタビューしてわかったことをカードにまとめてみましょう。

カードのつくり方は「スーパーマーケットを見学して」にある写真をさん考にしましょう。

１つの店でいろいろな物がそろうのでべんりです。

ちゅう車場が広くて、車で買い物に来るのにべんりです。

品しつのよいものをえらべます。

チラシを見て、安い品物を計画的に買います。

とく売日があるので、まとめ買いができます。

お客さんのねがいとスーパーマーケットではたらく人々のくふうとのつながりについて、つくったカードをかんれんづけて考え、話し合いましょう。

お客さんのねがい

売り場のくふう

はたらく人のくふう

ぼくは、お客さんが買いたいと思う新せんな肉のりょうに合わせて、スーパーマーケットではたらいている人はパックにつめたり、れいぞうしたりするサービスをしていることがわかりました。

調べる

スーパーマーケットでは、地いきやかんきょうのためにどのような取り組みをしているのでしょうか。

地いきやかんきょうのためのど力

スーパーマーケットの見学でゆみ子さんはちゅう車場に車いすのマークがある所を見つけました。また、リサイクルコーナーがあることにも気がつきました。

スーパーマーケットでは、かんきょうを守るための取り組みやだれもがスーパーマーケットで買い物ができるような取り組みをしていることが他にもないか調べてみました。

リサイクルコーナー

しょうがい者用ちゅう車スペース

買い物ぶくろ
ふようカード

マイバッグや買い物
カゴをすすめている

だれもが使いやすい
多目的トイレ

かし出し用車イス

スーパーマーケットの人の話

わたしたちは、食べ物を通してお客さんに幸せな気分になってほしいとねがっています。

そのために、しゅんの食べ物をおいしく買いやすいねだんで、たのしく買い物をしてもらえるようにど力しています。かんきょうにも気をつけ、牛にゅうパックやペットボトル、トレーなどを集めてリサイクルし、ごみをへらすことにも力を入れています。

スーパーマーケット新聞づくり

家の人たちはたくさんの店をどのようにり用しているのでしょうか。お客さんのねがいとお店のくふうから考えてみましょう。

わたしは、家の人たちが買いたい物に合わせて、いろいろな店で買い物をしていることについて、まとめたいな。

ぼくは、それぞれの店のお客さんのねがいにこたえるくふうやど力をについて書きたいな。

スーパーの工夫新聞

■発行日

■発行者名

お客さんだけではなく地球にも
リサイクルボックス
スーパーにはリサイクルボックスがあります。これは、地球にもやさしいやり方です。
たとえば、お客さんがスーパー内や外でポイすてをすると地球のかんきょうにもかわります。そのためスーパーでは、お客さんだけでなく、地球にも、くふうをしています。
そのためにかんばんでコミ
はリサイクルボックスへらなどの地球にかかわったかんばんを立てていたりもします。

足りない品はすぐ注文
買い物をしていて、足りなかった商品はありますか？
ほとんどないと思います。
それは店員さんが見回っていて、足りないと、注文するからです。人気のある商品はなくなってしまいそうだけど、そのさいも、店員さんが見回っています。だから、買い物をしていても、足りない商品はなく、いつでも楽に買い物ができるのです。

きせつ感も大切な品ならべ方のくふう
きせつ感を大切にしているということは、しゅんのものをそろえたり、そのしゅんのものをOOのきせつという感じを出すことです。買い物をしていて、しゅんのものがそろっていないとゴチャゴチャしていて分かりずらいし、色どりがわるいと、買う気にはあまりなりませんよね。
だから、店員さんはきせつ感を出したり、色どりよくならべているのです。

まとめる

学習問題について話し合い、買い物新聞をつくりましょう。

いかす

わたしたちは、どのようにして地いきの店をり用し、店はどのようなくふうをしているのでしょうか。

学習問題

スーパーマーケットではたらく人々は、お客さんによろこばれるお店にするために、どのようなくふうをしているのでしょうか。